

Society 5.0の実現に向けたハビタット・イノベーション

日時：2018年6月13日(水) 14:00~17:45 (開場13:30)

場所：東京大学本郷キャンパス

伊藤国際学術研究センター(B2F) 伊藤謝恩ホール

主催：日立東大ラボ

【開催趣旨】

日立東大ラボでは、企業の持つ技術開発力と大学の持つ知の力を組み合わせた研究開発を通じ、居住からの変革 = “ハビタット・イノベーション” によるSociety 5.0 のビジョンの検討、実現に向けた理論や方法についての研究、および関連技術の開発を進めております。

本フォーラムでは、日立東大ラボで得られた知見に基づくSociety 5.0のビジョン、技術開発の考え方、現代の都市が抱える課題解決に向けた新たな取組みを紹介すると共に、産学官の連携や工学、人文科学、社会科学の知見を合わせた産学協創の可能性を議論したいと考えています。

【プログラム】 ※プログラムは予告なく変更される場合があります。

14:00~14:45 開会挨拶 鈴木 教洋 日立製作所 執行役常務 CTO 兼研究開発グループ長

招待講演「Society 5.0実現に向けた課題と社会イノベーション」

紺野 登 多摩大学大学院 教授

ビデオ講演「Activity of World Economic Forum Center for the Fourth Industrial Revolution」

Anne Toth Head of Data Policy

Sheila Warren Head of Blockchain and Distributed Ledger Technology

World Economic Forum (世界経済フォーラム)

14:45~16:05 展望と取組「日立東大ラボがめざすSociety 5.0の都市ビジョン」

出口 敦 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授 (日立東大ラボ長)

鮫嶋 茂稔 日立製作所 テクノロジーイノベーションセンタ 副統括本部長

「脱炭素社会に向けた都市エネルギーマネジメント」

赤司 泰義 東京大学 大学院工学系研究科建築学専攻 教授

吉本 尚起 日立製作所 基礎研究センタ 主任研究員

「人生100年時代の安心を支える都市環境」

大方 潤一郎 東京大学 高齢社会総合研究機構長/大学院工学系研究科都市工学専攻 教授

牧 敦 日立製作所 基礎研究センタ 主管研究員

「地域創生のためのデータ駆動型プランニング」

羽藤 英二 東京大学 大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授

古谷 純 日立製作所 東京社会イノベーション協創センタ 主管デザイナー

「Society 5.0実現のためのデータ連携プラットフォーム」

柴崎 亮介 東京大学 空間情報科学研究センター 教授

川村 俊二 日立製作所 システムイノベーションセンタ リーダ主任研究員

16:05~16:20 休憩

16:20~17:40 パネルディスカッション「データ駆動型社会における都市と居住のイノベーション」

○コーディネーター：出口 敦

松岡 秀行 日立製作所 基礎研究センタ 主管研究員 (日立東大ラボ長)

○パネリスト：太田 直樹 New Stories代表

(五十音順) 甲斐 隆嗣 日立製作所 社会イノベーション推進本部 本部長

鹿志村 香 日立アプライアンス 取締役

唐沢 かおり 東京大学 大学院人文社会系研究科社会文化研究専攻 教授

矢野 和男 日立製作所 フェロー

渡辺 努 東京大学 大学院経済学研究科経済専攻 教授

17:40~17:45 閉会挨拶 吉村 忍 東京大学 副学長

【問合せ先】

日立東大ラボ事務局 東京都文京区本郷7-3-1

E-mail: 20180613forum@ht-lab.ducr.u-tokyo.ac.jp